

## コロナ禍における結婚式

コロナウィルスのパンデミックは教育、経済から結婚の慣習に至るまで、インドネシアの人々の生活のあらゆる側面に大きな変化をもたらしました。インドネシアでの結婚式は民族によって形式に違いがあるものの、そのほとんどは、一般的に非常に活気があり、数百から数千人の招待客が出席します。日本では考えられませんが、招待された本人以外に、家族や友人を連れていっても問題ありません。例えば、奥様やお子様と一緒に参列しても歓迎されます。結婚式は宗教と各民族の影響が強く、儀式や衣装もそれぞれの民族の様式で行われます。

規模の大小はあるもののインドネシアの結婚式の開催はほぼ100パーセントともいわれています。また式の日取りに関しては1年前から準備をすることもあり、吉凶に対するこだわりは非常に強いです。結婚式の会場は、一般的な家庭の場合は新婦の実家で開催することが多いですが、都市部の富裕層は結婚式場やホテルで行う場合もあり、午前中に結婚式、午後から披露宴を行うことが多いです。またローカルのアーティストを招き、その地方の伝統的な音楽を大音量で夜遅くまで流し、街を練り歩きます。

しかしながら、2020年のコロナウィルスの流行以降はその慣習も社会制限に伴って変化しました。例えば、多くの出席者が記念品を持ち寄り、新婦の家を訪れる婚礼の慣習も、コロナ禍では新婦の周りに記念品の写真を置くことで代えています。また、多くの人が証人として参加する婚礼の儀式も、現在は参加人数に制限が設けられています。本来であれば、出席者は新郎新婦にお祝いの挨拶をし、頬にキスをし、ご祝儀を渡し、その後用意された席につき、料理を楽しみます。しかしながら、ニューノーマルの現在では、政府の方針により一部屋30人以下と定められ、また婚姻の儀式も、参加者は双方の両親、宗教事務局の担当者を含めて10人程度となっています。(イスラム教では牧師に当たる人がおらず、宗教事務局(kantor urusan agama)の担当者に結婚についての教を説いてもらいます。

そのためライブ配信で、式に参加するサービスを多くの人が利用しています。また健康への配慮として、開催者は警察への依頼、コロナの担当者選出、手洗い場を設ける、消毒薬を用意する、体調不良者のため、隔離場所を準備するといった取り決めがあります。また出席者に関しても、マスクの着用、手を洗う、消毒を行う、ソーシャルディスタンスを守って順番を待つ、検温を行うといったことが求められています。新郎新婦への挨拶も通常のものではなく、自分の胸の前で手を合わせるのみです。また、ご祝儀は準備された場所に入れ、料理はランチボックスが提供されるため、持ち帰ります。

ご祝儀に関しては、披露宴会場に準備された端末機で送金する方法も取られており、スムーズな進行、ソーシャルディスタンスの確保、紙幣を数える手間が省けるといった利点があります。一方、インドネシアではご祝儀袋に送り主の名前を書かず、誰がいくら包んだか分からないこともあるため、電子決済の記録に金額がはっきりと残ることについて、送り主の中には少し気まづく感じる人もいます。

以前は夜遅くまで大音量で音楽を流していましたが、現在夜8時以降に行うことは禁止されています。コロナに関するこれらのルールを破った人には最大で、5千円程度の罰金も科されます。また、故意に大人数を収容できる施設を提供した経営者に対しては、その建物の営業禁止とともに最大で10万円程度の罰金が科されます。

コロナ禍でも結婚式を取り行うために、知恵をしぼって、様々な工夫をし、新たな方法を提供する取り組みが進められています。コロナが収束したのちには、今まで慣習に則り、当たり前のように行っていたことの中に、実は不要だったと言うものも出てくるのかもしれませんが。

以上

★岡山県インドネシアビジネスサポートデスク (PT. JC内) 概要★

所在地：Rukan Tanjung Mas Raya Blok B-1 No. 46

Jl. Raya Lenteng Agung, Tanjung Barat, Jagakarsa,  
Jakarta Selatan 12530 INDONESIA

デスク担当者：PT.JC 武井 和宏 (たけい かずひろ)

対象エリア：インドネシア全域

※「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のインドネシアでの事業展開を支援しています(岡山県から公益社団法人 日本インドネシア経済協力事業協会に業務を委託)。ご利用に当たっては、「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、岡山県産業企画課マーケティング推進室(電話 086-226-7365)までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のインドネシアでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応していません。